

やんばるの森の木材は、かつて琉球王朝時代、首里城の建材に使われるなど、その豊富な資材により、沖縄の人々の暮らしを支えていました。美術館の床材にも使われているイタジイが森の60%を占め、ヤンバルクイナやヤンバルテナゴコガネなど、世界的にも珍しい生き物が生息しており、2021年には世界自然遺産に登録されました。

やんばる森のおもちゃ美術館は、世界に誇る自然の恵みを、遊びながら感じる「体験型ミュージアム」です。

やんばる森のおもちゃ美術館は、ウッドスタート宣言に基づき、木を生活の中に取り戻し、子育てや暮らしを豊かにしていく木育を広めるために作られた施設です。



〒905-1411 沖縄県国頭村字辺土名1094-1 国頭村森林公園内
TEL : 0980-50-1022
mail: yambaru@art-play.or.jp
HP : https://www.kunigami-forest-park.org/toy_museum/

やんばる森のおもちゃ美術館

検索



■開館時間: 10:00~16:00 (最終入館15:30)

■休館日: 毎週木曜日、年末年始 ほか

【入館料】

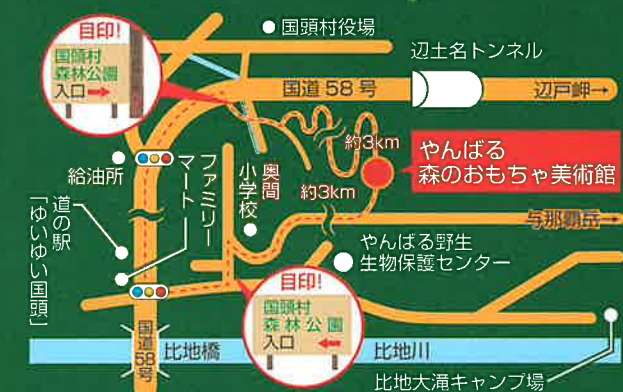
種別	一般の方	国頭村民の方
おとな(中学生以上)	800円	200円
こども(小学生)	600円	100円
こども(1歳~未就学児)	600円	無料
こども(1歳未満)	無料	無料

※身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方は無料にて入館いただけます。

※15名以上の団体での利用は、1名につき100円引きさせていただきます。

アクセス

- 那覇空港より車で約2時間30分
- 沖縄自動車道
許田ICからは車で約65分



国頭村森林公園内には、湖に架かる吊橋、車シナを一望できる展望台、ヒガヘコがおり、オートキャンプ場、バンガロー、樹上ハウス、天文台などの施設が整備されています。

T 東京おもちゃ美術館 × やんばる森のおもちゃ美術館

当館は、東京おもちゃ美術館の総合監修の下、国頭村が設立。運営は指定管理制度により、認定NPO法人芸術と遊び創造協会が担います。多世代交流および木育の普及を目的とする社会貢献型の実験型美術館です。



2021年 世界自然遺産登録

「やんばるの森」を
遊びながら感じる
体感型ミュージアム

やんばる
森のおもちゃ美術館



草編みおもちゃの手作り ※不定期開催イベント
 沖縄に古くから伝わる草編みおもちゃ。マニーやアダンなど、やんばるで育った植物からできたおもちゃを作れます。



やんばる 森のおもちゃ美術館 YAMBARU FOREST TOY MUSEUM

**やんばるの森の恵み溢れる
空間を思いっきり楽しもう！**

やんばる森のおもちゃ美術館の中には、イタジイやリュウキュウマツなど、やんばるの森で育った木で作ったおもちゃを多数取り揃えています。木のおもちゃで遊び、木のぬくもりと美しさを感じることで、やんばるの森の魅力をふんだんに体験することができます。



ヤンバルクイナ のたまごプール

国頭村産のリュウキュウマツでヤンバルクイナのたまごをたくさん作りました。プールの中で思いっきりころがってみてください！



リュウキュウマツ のトンネル

館内には樹齢約300年のリュウキュウマツで作られたトンネルをはじめ、木の魅力を存分に引き出した大型遊具が点在しています。



首里城に木材を 運んだやんばる船

やんばる船は、国頭村と沖縄中南部との交易に使われた船の事。館内には、リュウキュウマツで作ったやんばる船があり、沖縄独自の動物達が乗っています。



いろいろな木の おもちゃで遊ぼう

国頭村をはじめ職人さんが、沖縄の木材を使って製作したおもちゃが沢山並んでいます。自由に触れて、遊んで、木のぬくもりを体感してください。



木の魅力溢れる 他樹種コダマ

やんばるを代表する10数個の他樹種でできた「コダマ」は、滑らかな手触りを楽しむと同時に、重さ比べ、模様比べなどの遊びも楽しめます。



壁面遊びの 六角積み木

館内中央奥の壁では、六角形の積み木を使った造形遊びが楽しめます。床に並べて積み木遊び、ドミノなど、多目的に楽しめる積み木です。